



玉若酢命神社御靈会風流

島根県指定無形民俗文化財

たま

わか

す

みこと

じん

じや

ご

れ

え

ふ

りゆう

御靈会風流の由来

御靈会風流は、武良祭風流（中村）、水若酢命神社祭礼風流（五箇）と並んで島後の三大祭と言われているが、その由来は古代に遡る。

大化の改新（645）後、国司制度が確立されつつある頃、諸国の国司は赴任すると、国内の神社を社格に従つて巡拝し、天下泰平・五穀豊穣を祈願した。又、国内神靈を同一祭場に勧請集合させ、合同の御靈会を催すことが始められたが、この合同の祭礼場が総社（惣社）であり、隠岐国では玉若酢命神社が選ばれた。古くは島前からも含め48地区の神々が参集したという記録があるが、現在では東郷、飯田、大久、加茂（西田）、有木、原田、西郷、下西（上西）の8地区から、鞍に御幣を付け6人の馬付きを従えた神馬が参集する。

祭礼のハイライトが「馬入れ神事」である。8地区の神馬は鳥居前に待機し、大太鼓の合図とともに参道を拝殿を目指し一気に駆入る。こうして神々が集合、総社としての祭礼が始まる。

玉若酢命神社の御靈会は、往時の名残を持つ全国的にも稀な行事で、特に「馬入れ神事」は、馬を使用する民俗行事の中では、その勇壮さにおいて類例が少なく、昭和40年、無形民俗文化財として島根県の指定を受けている。

令和5年

6/5月

ところ 玉若酢命神社

神馬飼育者

東郷馬	吉田和宏
飯田馬	酒田敏幸
大久馬	松林久徳
加茂馬	大田泰三
有木馬	鈴木邦雄
原田馬	要戸由成
西郷馬	米津輝樹
下西馬	松林久徳

島根県指定無形文化財「玉若酢命神社御靈会風流」が、「馬入れ神事」をはじめ例年通り行われます。

(但し、露天商の出店はありません。)

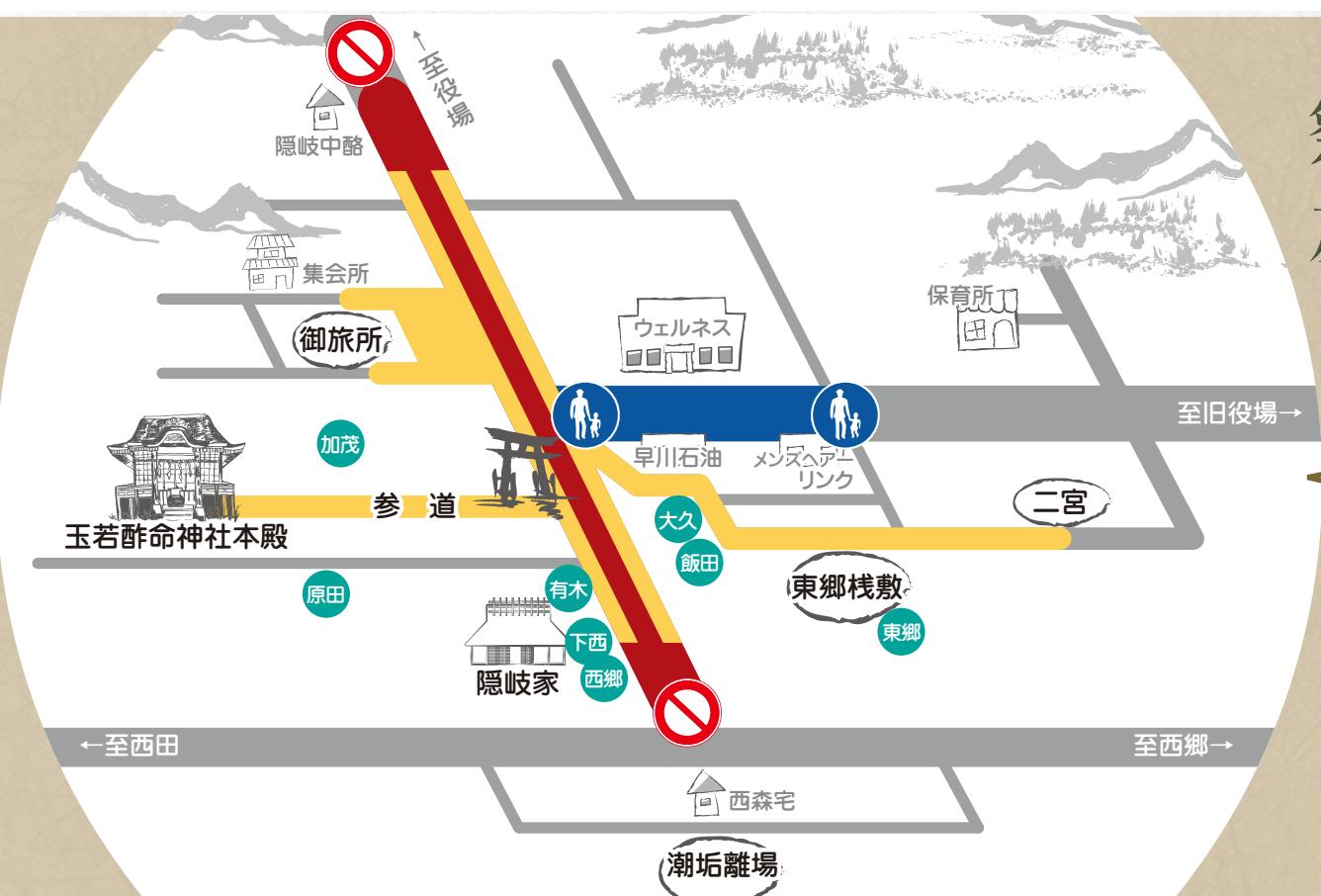
ご参拝及びご観覧の際は、新型コロナ感染症の感染予防にご協力をお願いいたします。

祭礼の日程のめやすと概要

17時	終了	※この日程表は、めやすですので、多少の時間の ずれはご了承下さい。
15時	神幸祭（御旅）行列	神幸行列の後方を神馬が供奉しますが、神馬の 前を横切ることは御法度とされておりますので ご注意下さい。
15時～14時半	各神馬社頭へ馳入れ	御旅所へは、社殿馳入れと同様に神馬が馳入れ ます。
14時	東郷桟敷儀式	祭礼のハイライト「馬入れ神事」で、東郷、飯田、 大久、加茂、有木、原田、西郷、下西の順で馳入れ ます。
11時	神馬到着	東郷、飯田、大久の神馬は、東郷桟敷及び二宮へ 馳入れ、その後各休憩所で休憩します。 加茂（西田）神馬をはじめ、有木、原田、西郷、下 西（上西）の各神馬は、逐次潮垢離をした後宮司 宅へ馳入れ、その後各休憩所で休憩します。
10時	本殿祭	巫女による浦安の舞が奉納されます。



祭場周辺見取図 及び交通規制図



- 車輪通行止 (12:00～18:00)
- 歩行者専用道路 (12:00～18:00)
- 神馬走行区間
- 各地区神馬休憩所

注意 | 危険ですので神馬には絶対に近寄らず、特に走行区間は十分ご注意下さい／飲酒運転は絶対にしないで下さい
駐車場は役場旧庁舎を利用し、周辺道路への駐車は絶対にしないで下さい

玉若酢命神社御靈会風流保存会会員

(順不同)

(株)金田建設 / (有)菊栄漁業 / (有)事代丸 / (有)天祐丸 / 徳畠建設株 / (株)吉崎工務店 / (株)野村水道 / (株)太陽建設コンサルタント
(株)ヤマダヤ / (有)オキカン / 隠岐酒造株 / (株)前川商会 / (株)隠岐ガス / (有)隠岐石油 / (有)赤沼電工 / (株)池田材木店
(有)西郷日石 / (有)早川石油 / (有)経営パートナー / (株)渡辺工務店 / (有)海幸海運 / 丸大漁業有 / 祐生水産有 / 酒井歯科医院
(有)あづま家具住建センター / (有)笠岡商店 / 隠岐汽船株 / (株)日本海技術コンサルタント / (有)旅館民宿作田屋 / 高梨医院
半田内科クリニック / サンテラス株 / (有)末広 / 勝部表装有 / (株)タキモト建設 / (有)おき精肉店 / (株)竹田組 / (株)平成建設